

星空案内人*スキルアップ講座のご案内（第1報）

八丈島の恵まれた星空の下で、スキルアップしてみませんか？この度、一般社団法人学術コミュニケーション支援機構では星空案内人養成講座の受講生・修了生を主対象とした第4回スキルアップ講座を実施することになりました。八丈島（東京都）にあるリードパークリゾートを会場に、1泊2日の合宿形式で、星空案内の際に役立つ知識や技術を学びます。ぜひご利用下さい。

実施日：2018年2月3日（土）・4日（日）

会場：リードパークリゾート（東京都八丈島八丈町三根 5392 番地）

<http://www.lidohotels.jp/park/>

実施内容：星空案内人としてのスキル向上を目的とした実技練習等

参加資格：大学生以上（講座は準案内人の資格取得者レベルの参加者を想定しています）

募集人数：20名（先着順、最少催行人数10名）

参加費用：15,000円（税込）

費用に含まれるもの：受講料・保険料

費用に含まれないもの：宿泊費・食費・交通費 ※参加者が自ら手配する必要あり、別紙参照
申し込み：（一社）学術コミュニケーション支援機構宛にメールでお申し込み下さい。

折り返し、参加の可否等をメールでご連絡いたします。

メール：info@acamon.jp

[お申し込みに必要な情報]

氏名・性別・生年月日・年齢（保険を掛けるために利用します）

自宅住所・連絡先（自宅Tel、携帯）・修了した星空案内人講座名と資格（あれば）

※その他、質問事項等ございましたら併せてお知らせ下さい。

キャンセルポリシーについては別途ご案内します。

なお、**最少催行人数に達しない場合は中止**とさせていただきます。予めご了承下さい。

備考：

- ・会場となる施設は一般客も宿泊するリゾートホテルで、貸切ではありません。
- ・八丈島-羽田間の飛行機の欠航が予想される場合には、中止となります。

主催：一般社団法人 学術コミュニケーション支援機構

協力：六本木天文クラブ、株式会社ビクセン、天文学普及プロジェクト「天プラ」

※ 「星空案内人（星のソムリエ）」は、星空案内人資格認定制度における資格の名称です。
その理念や資格認定の考え方については、機構のウェブサイトをご覧ください。

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/>

■ 八丈島へのアクセス情報

飛行機の方

- ・羽田空港→八丈島空港：1日3便約1時間 ※集合時間は昼便（ANA1893）に合わせてあります

船の方

- ・東京→八丈島：1日1便、前日22:30発、翌日8:50着

■ 申込の手順について

主催団体である学術コミュニケーション支援機構は旅行業免許を持っていないため、お手数ですが講座に参加を希望される方は自身で会場までの移動手段と宿泊を手配していただく必要があります。以下に申込から参加受付完了までの流れを説明しますので、よくお読みになって下さい。

① 運営事務局宛に参加申込メールを送る

まず運営事務局（info@acamon.jp）宛に参加申込のメールをお送り下さい。運営事務局で残席数を確認後、航空券の情報やリードパークリゾートへの宿泊の申込方法を書いたメールをお送りします（この時点で参加の仮受付完了）。

[申込時に必要な情報]

氏名・性別・生年月日・年齢（保険を掛けるために利用します）

自宅住所・連絡先（自宅Tel、携帯）・修了した星空案内人講座名と資格（あれば）

※その他、質問事項等ございましたら併せてお知らせ下さい。

② 航空券および宿泊の確保をする

運営事務局からのメール内に記載された情報を参照して、各自で航空券および宿泊の手配をお願いします。手配完了後、運営事務局宛にお知らせ下さい。

③ 講座参加費を運営事務局宛に振り込む

運営事務局で航空券および宿泊を確保できたことを確認しましたら、運営事務局より振込先をお知らせしますので、講座参加費（15,000円）をお振り込み下さい。振込を確認した時点で、講座への参加を正式に完了いたします。

■ 自己都合によるキャンセルに関して

キャンセルについては、14 日前（1 月 20 日）までにお知らせ下さい。それ以降は 8 日前までは 20%、7 日前以降は 100%のキャンセル料をいただきます。

■ 悪天候による開催中止時におけるキャンセル料の扱いについて

八丈島への航空便は、東京島嶼部の中では高い就航率となっていますが、それでも 90%程度です。従いまして、天候によっては八丈島に行くことが（あるいは戻ってくる）ことができず、講座自体が中止となる可能性があります。その場合、学術コミュニケーション支援機構に支払われた講座参加費（15,000 円）は全額返金いたします。また、リードパークホテルの宿泊費についても全額返金となるそうです（ただし、直接宿に宿泊を申し込んだ場合のみ；飛行機とのパックツアーを申し込まれた場合は別）。しかしながら、航空券代についてはケースバイケースですので、以下に情報をまとめます。

(1) 往路の飛行機が欠航するために中止となった場合

2 月 3 日羽田発の飛行機が欠航となった場合、往路/復路ともに全日空より全額返金されます。

(2) 復路の飛行機が欠航する可能性が高いために中止となった場合

2 月 4 日八丈島発の飛行機のみが欠航となる可能性が高く講座が中止となった場合、往路の飛行機は飛ぶために往路分の航空券を乗客都合でキャンセルする必要があります（復路分は、悪天候により欠航した場合は全額返金されますが、欠航にならなかった場合は乗客都合によるキャンセルとなります）。

仮に 2 月 1 日に中止が決まったとして、通常運賃（往復運賃、片道 15,190 円）で航空券を購入した場合のキャンセル料は無料ですが、特割（片道 13,790 円）は運賃の約 5%相当額が、旅割（片道 12,590 円）では運賃の約 60%相当額がそれぞれキャンセル料として掛かることとなります。

<https://www.ana.co.jp/ja/jp/book-plan/fare/domestic/guide/charge.html>

上記のような事情を鑑みると、キャンセル料が低く割引価格でもある特割がもっともリスクの小さな航空券であると思われますので、運営事務局としては特割での航空券手配をお勧めします。航空券および宿泊手配についてはご紹介までで、運営事務局ではキャンセル時の責任を負いかねますのでご注意ください（運営事務局では航空券のキャンセル費はお支払いしません）。

プログラム スケジュール

1 日目 :

- 14:00 リードパークホテル集合（飛行機利用の場合は空港でピックアップ）
- 14:00-14:50 ガイダンス（兼自己紹介タイム）
- 15:00-17:00 実習 1（グループ A：望遠鏡操作実習、グループ B：星空案内実習）
- 17:00-19:00 実習 2（グループ A：星空案内実習、グループ B：望遠鏡操作実習）
- 19:00-22:00 夕食 / 自由時間 / 入浴時間
- 22:00-24:00 実習 3（天体観望会実習、雨天時は屋内で雨天時対応プログラム）
- 24:00-27:00 フリータイム（交流会、自主練習など）※オプション星空撮影講座

2 日目 :

- 07:00-09:00 朝食
- 09:00-12:00 ワークショップ（テーマ：八丈島の天体観望会の企画案作成）
- 12:00-13:15 昼食
- 13:15 解散 ※解散後は自由行動

※スケジュールは天候等に合わせて変更になる場合があります。

担当講師陣

内藤 誠一郎（ないとう せいいちろう）

国立天文台 広報普及員 / 学術コミュニケーション支援機構 / 天プラ 運営メンバー

東京大学理学部天文学科卒業、東京大学大学院理学系研究科天文学専攻単位取得退学。修士（理学）。突然駅前に現れ、人々を星空へと誘っては去って行くゲリラ天体観測「天の川急便」の中核メンバー。国立天文台定例観望会チーフなど、天体観望会の経験多数。国立天文台専門研究職員などを経て現職。

泉水 朋寛（せんすい ともひろ）

株式会社アストローツ / 星のソムリエ (R) みたか

京都大学理学部宇宙物理学教室卒業、東京大学大学院理学系研究科天文学専攻修士課程修了。修士（理学）。株式会社アストローツにてウェブコンテンツ制作やソフトウェア開発などを担当。2005 年より 1 年間ニュージーランドにて星空ガイド等を務める。2008 年に「星のソムリエ (R) みたか」に認定される。

以上の講師陣に加えて、サポートスタッフが数名参加する予定です。

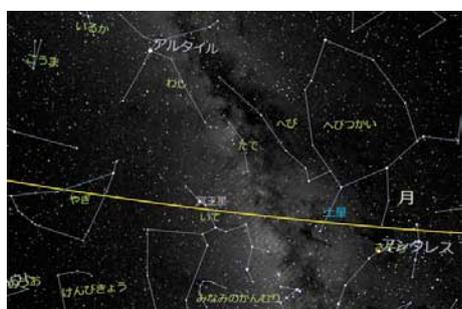
講座の内容

リードパークホテルの置かれた豊かな自然環境を活かして、星空案内人として必要な知識や技術を集中的に身につけることを目指したプログラムを提供します。



【望遠鏡操作実習】（2時間）

天体望遠鏡の組み立てや片付け、操作方法を徹底的に学びます。スタンダードな屈折式望遠鏡の他に、反射式望遠鏡などにも触れることができます。また、双眼鏡など観望会の際に役立つ機材の取り扱い方についても学びます。



【星空案内実習】（2時間）

基本的な星座や天体の探し方など、スムーズな星空案内の前提となる知識について復習した上で、星空解説のポイントや基本的なパターンについて学びます。参加者を互いにお客さんに見立てて、星空案内の実習も行います。



【天体観望会実習】（2時間+α）

実際の星空の下、屋外にて天体望遠鏡の操作について練習します。雨天・曇天時には屋内にて宇宙シミュレータソフトの使い方など雨天時プログラムを学びます。また、実際に一般宿泊客の方を対象としたミニ観望会も実施し、実地経験を積みます。



【観望会企画ワークショップ】（3時間）

八丈島で天体観望会を開催する、という設定で魅力的な企画案を考えます。具体的なケースを題材にして議論を深めることで、自分なりの天体観望会をデザインできるようになることを目指します。作成した案は、講師陣の他、八丈島関係者によって講評されます。